

情報学 II

# 入門：情報の科学と情報社会 における法・倫理

## 授業概要

情報学 I の内容を発展的に扱い、情報社会への参画と情報科学の理解のためにさらに必要な知識を学ぶ。

### 到達目標

情報社会における法・倫理・安全性等を理解できる。  
情報科学の基礎となるハードウェア・ソフトウェアおよびネットワークのしくみを原理的に理解できる。  
遠隔授業に積極的に関与することで、遠隔授業の効果・課題などについて理解できる。（遠隔授業が成立した場合）

### 成績評価

成績評価は「学習成果の質」（到達目標の達成度）に応じて行う。  
授業への参加（出席、講義への取り組み、課題提出等）及び達成度評価（レポート、試験等）により

- (1) 情報科学の基礎知識に関して正確な理解が得られたかどうか
- (2) 現代社会における情報技術の役割や発展性を把握できたかどうか
- (3) 情報社会に参画するための基礎知識や問題意識を深められたかどうか

に関して、総合的に評価する。

なお、「A+」の割合は履修上位の5%程度を目安とする。

担当教員 *teacher in charge*

布施 泉

情報基盤センター 教授

### 授業計画

以下の学習内容に関して、電子スライドやビデオを利用した講義形式に加えて、コンピュータを使ったデータ処理やグループ学習等の実習あるいはeラーニングでの学習を行うこともある

1. 情報社会における法と倫理
2. 情報社会とセキュリティ
3. いろいろな情報のデジタル表現
4. コンピュータの構成としくみ
5. アルゴリズムとプログラミングの基礎知識
6. コンピュータネットワークのしくみ
7. コンピュータの将来と限界